

岩手県 軽米町議会
議会だより

かるまい

No. 238

令和6年7月24日発行

主な内容

👉 町を活性化するスペシャリスト 2

- 🗨 6月定例会 一般質問に6人登壇 8
- 🗨 6月定例会 6月定例会採決結果 15
- 🗨 インタビュー かるまい町に住んでみて 16

今回の表紙は
花のまち軽米こども園よもぎ団子作り

6月12日に花のまち軽米こども園でよもぎ団子作りが行われました。

自分たちで収穫してきたよもぎを使ってよもぎ団子を作りました。

おやつ時間に美味しく食べているときの1枚です。

特集

町を活性化する

スペシャリスト

人口減少・少子化対

策調査特別委員会が4月10日に開催され地域おこし協力隊の菅野由紀夫さん、丸本順さんの2名と去年まで地域活性化起業人だった横井内尚登さんと軽米町の課題とそれぞれの思いを共有することができました。

5月に実施した懇談会では新隊員の安達隆行さんと起業人の岡部裕子さんからお話しを聞くことができました。

それぞれの方から抱負などを答えて頂きました。



人口減少・少子化対策調査特別委員会の様子

令和6年5月着任



地域おこし協力隊

安達 たかゆきさん

私は元々、旅行で何度か訪れていた軽米町がとても魅力的な町だと感じて、この町に移住してきました。

外から来た私だからこそ、新鮮な気持ちで町の魅力を発見し、伝えていけると考えています。

もっと軽米を知りたい、もっと軽米を知って欲しい。移住促進に力を入れてくださる議員としたいが同じであることを知る機会をいただき、有意義な意見交換の場をいただけました。

令和6年4月着任



地域おこし協力隊

千葉 あやのさん

4月から協力隊として大黒醤油で活動しております。伝統のみそ、しょうゆ作りを学ぶと共に若い人たちにも、もっと身近に発酵食品を感じてもらえるような様々な角度から発信提案などしていけたらと思っています。

また個人的には畑を始めて先日大豆をまき終わりました。どれくらい収穫できるかわかりませんが、みそを作るのが今から楽しみです。

この度の議員の皆さまとの交流は、町の産業のことや、資源の活用方法についての様々なアイデアを伺うことができる、貴重な学びの機会となりました。

私からは、軽米に移住して最初のハードルとなった「移動手段」の問題や、現在取り組みとしてしているプロジェクトについて共有させていただきました。

軽米町に来て2年目、少しでも町の活性化に貢献できるよう、尽力したいと思っています。



地域活性化起業人

岡部 ゆうこさん

地域おこし協力隊

菅野 ゆきおさん



軽米に来て5年目に初めて議員との意見交換が出来たことを大変嬉しく思います。

活発な意見交換ができ、私たちの活動も理解して頂けた事など大変有意義な時間だったと思います。

改めて気づいたことは、手法は違えども「軽米を元気にしたい！」の思いは皆さん熱い！という事です。

今後も皆さまと力を合わせて町の活性化に取り組んでいきたいと思えます。「明るく！楽しく！元気に！」

早いもので軽米町に移住して3年経過しました。

先日初めて軽米町議員の皆さまと人口減少・少子化対策調査特別委員会の勉強会で一緒に考え、意見交換をさせていただきました。

とても温かく迎え入れて頂き、後日行われた懇談会でも一緒に議論し前向きに検討される様子は頼もしく感じました。

これからもどうぞ宜しくお願い致します。

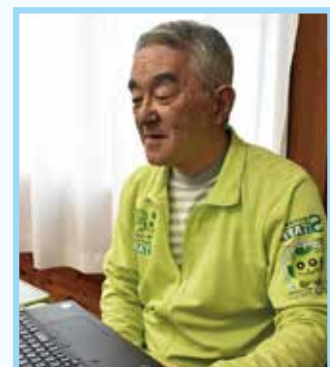


地域おこし協力隊

丸本 じゅんさん

元地域活性化起業人

横井内 なおとさん



議員の皆さまのお話を聞くことができた貴重な機会となりました。

様々なお話を聞きましたが、特に交流人口を増やして軽米町を活性化したいとの熱い想いに触れて、久々に自分の想いを思い出しました。

両親が軽米出身でお盆には必ず軽米に帰省し、幼年期（今から50年以上前ですが）は、軽米に来るのが楽しみでした。

交流人口を増やして、自分が幼年期に感じたわくわく感のある町づくりに貢献したいと思えます。

ぎかいの視点

今後の「6名のスペシャリスト」に期待！

地域おこし協力隊、地域活性化起業人として着任された方が6名になりました。

コロナ禍での活動の制限等により、直接意見交換する場を設けられずにはありましたが、今回実現することができました。

懇談会の中で、町に対する思いや考えを共有することができ、今後の皆さんの活躍に大いに期待したいと感じました。

今後の6名の皆さんの活動に大いに期待が出来ます。町を活性化するため、活動していただきたい。分野は違いますが6名のチームとしても活動していただきたい。

町民の皆さまもご協力お願いします。

6月定例会 ここが Point

議案5件すべて可決

6月定例会（第9回定例会）が、6月3日から6月10日までの8日間の会期で開かれました。条例の一部改正2件、令和6年度一般会計補正予算など提案された議案5件すべて可決しました。

今回の定例会での町長の政務報告や議員の一般質問の内容になります。

新型コロナウイルス ワクチン接種費用の補助

今年度から新型コロナウイルスワクチン接種が季節性インフルエンザワクチンと同じ定期接種となり、重症者を減らす事を目的として65歳以上の高齢者の方が接種の対象となる。

町で自己負担額の半分の助成するための予算を今回の定例会で計上した。

定期接種対象外の小児・妊婦の方についてもインフルエンザワクチンと同様に接種費用の助成を行うこととして、計上する。

町長・副町長の給料減給

固定資産税第1期及び町営住宅使用料4月分を、4月30日に引き落としされるべきところ金融機関への口座振替用のデータ送信が遅れたことで口座振替の遅延が発生した。

今回の事務誤りに対

し昨年度と同様の事案が繰り返されたことを踏まえ、町長及び副町長の管理監督責任を負うべきと考え給料を町長は2か月、副町長は1か月、10分の1減給することとした。

ぎかいの視点

職員の事務誤り、なぜ

職員の事務処理の誤りが発覚し、町長、副町長が管理監督責任を負うべきとし、給料を減額する議案が可決された。

職員の不祥事は当町に限らず、他市町村でも見受けられ、新聞報道が多い。

再発防止に、その都度、複数の職員での確認を徹底するというが、職員間のコミュニケーションや上司への報告・連絡・相談の日常化など、普段の職場内の基本的習慣を見直すべきではないか。

パソコンやスマホだけでの事務スケジュール管理に頼りすぎではないか。

人と人とのつながりを大事に。



ワクチン接種イメージ

高齢者等福祉事業

町の高齢化率は毎年上昇し、4月1日現在で44.2%となっている。

子どもから高齢者まで安心な地域の実現を目指し地域包括ケアシステムの構築を進めている。

新規事業として、地域の支え合いの拠点と

して「住民主体の通いの場活動補助金」を新設。幅広い世代間での交流促進、地域での支えあい活動の支援をする。

る。

「食」の自立支援事業については、昨年に引き続き事業者に委託して進めている。



トコかる

児童福祉事業

町内保育施設では、6月1日現在で花のまち軽米こども園93人、小軽米保育園29人、晴山保育園28人の園児が登園し順調に運営されている。

小学校の児童を対象とした「放課後児童クラブ」については、3



旧軽米幼稚園

月から旧軽米幼稚園へ移転し、約50人の児童が利用している。小軽米小学校、晴山小学校の児童はタクシーによる送迎を引き続き行い、今後も児童の放課後の安全と健全育成を実施していく。

宇漢米館の活用

12月1日の開館から半年が経過し、4月末までの来館者は17,094人となっており順調に運営されている。

今年度はオープンニングイヤーということでさまざまなイベントを予定。ラジオの公開収録や、演奏会、コンサー

ト、演劇など。その他子どもや一般向けの映画上映会を年4回程度予定。

定期的なイベントの開催に向け、各課横断のプロジェクトチームを編成し、全庁体制で検討を進めている。



宇漢米館

条例改正による 定額減税の実施

定額減税の実施に向けて町でも条例の改正が行われました。

定額減税の制度について確認します。

次の金額の合計額を令和6年度町民税・県民税所得割額から控除します。

なお、その合計額が町民税・県民税所得割額を超える場合は、町民税・県民税所得割額が限度額となります。

- ① 本人 1万円
- ② 控除対象配偶者（国外居住者を除く） 1万円
- ③ 扶養親族（国外居住者を除く） 1人につき1万円

適用条件

納税義務者本人の令和6年度の合計所得金額が1,805万円以下

定額減税後の納付方法

特別徴収の方 （給与天引き）

定額減税後の税額を令和6年7月から翌年5月までの11分割で給与天引きします。

普通徴収の方

（納付書払い、口座振替）

第1期分の納付額から特別控除に相当する金額を控除し、その差額を納付していただきます。

また、第1期分で控除しきれない場合は、第2期以降の納付額から順次控除します。

年金特別徴収の方 （年金天引き）

令和6年10月分の年金天引き分から特別控除に相当する金額を控除し、差額を年金から天引きします。

また、10月分から控除しきれない場合は、12月分以降の天引き分から順次控除します。



定額減税

注意事項

- ・ふるさと納税に係る特別控除額の限度額を計算する際に用いる所得割額は、定額減税前の額となります。
- ・均等割及び森林環境税のみ課税されている場合は、定額減税の対象となりません。

定額減税の 確認方法

定額減税は個人住民税の各種通知書のほか、課税証明書等においても確認することができます。

定額減税補足 給付金について

定額減税において、納税義務者本人と扶養親族（控除対象配偶者を含む）の数から算定される減税額（定額減税可能額）が、定額減税を行う前の町民税・県民税所得割を上回っており、定額減税しきれない場合は、その差額を給付します。



税金



チューリップ園へ 県内外から多くの来場者

今年の4月27日から
5月12日まで開催され
た森と水とチューリップ
プフェスティバルは2
月の大雪による影響が
心配されていましたが、
無事に例年通りの
開花となりました。
イベント期間中の
来場者数は約2万3、
000人となっており
昨年度を大きく上回る
結果となり、多くの観
光客でにぎわっていま
した。
県内だけでなく県外
からの観光客も多数来
場していました。



雪谷川ダムフォリストパーク・軽米チューリップ園

教育支援センター の設置

長期欠席や不登校の
児童・生徒のファース
トステップとして令和
6年4月末に「教育支
援センター」を旧軽米
幼稚園に開設しまし
た。

教育支援員による状
況に応じた適切な教育
相談や学習指導を含む
適応指導を行うことで
自立を促すとともに学
校生活への復帰を支援
していく予定です。



雪谷川ダムフォリストパーク・軽米チューリップ園

ぎかいの視点

観光客向けの案内を

チューリップフェスティバルもすっかり有
名になり、今年も多くの観光客でにぎわった。
県外からの来場者もあり、現地までのわかり
やすい道案内も考える必要があるのではない
か。

不登校生への対応

年々増えている不登校生に心が痛む。支援
センターの設置で果たして解決になるのか、
学校に來れない要因とはいろいろ考えさせら
れる。



教室（※町内の学校ではありません）

第9回定例会 6人が登壇 一般質問

一般質問とは

- ・ 定例会に限り、町政全般に関して質問できます
- ・ 質問項目はあらかじめ事前の通告が必要です
- ・ 質問者の順番は通告した順番で行われます
- ・ 同一項目についての再質問は2回までできます
- ・ 時間の制限はありません



- ・ 消防団の再編
- ・ 消防団員の確保
- ・ 6次産業への取り組み状況
- ・ スマート農業の普及

- ・ 一時預かり保育の現状



- ・ 若者向け住宅・家賃補助制度
- ・ 子ども会・育成会支援

- ・ 生ごみの処理
- ・ えぞと大自然のロマンの森
- ・ 職員の多忙化・減少



- ・ 人口減少に対する取り組み

- ・ 会計年度任用職員の待遇
- ・ 町民バスの運行
- ・ 介護施設の状況



町議会HP
QRコード▼



掲載されている質問・回答は要約されています。全文は町議会ホームページにて公開しておりますので、ご覧ください。



かみやま まこと
上山 誠

軽米町消防団の人員について

問 消防団の再編と団員の確保を

町長 消防団の活動しやすい環境づくりを行う

問 新規消防団員の確保

【町長】 減少の主な要因として、若年人口の減少、都市部への流出、サラリーマンの増加、地域活動に関心が向かない若者の増加など多くの要因が言われている。

これに歯止めをかける必要があることから、各種団員訓練のさらなる負担軽減の検討やSNSの活用、消防団に参加しやすい環境づくりと女性団員の入団促進など災害が多様化、激甚化していることから、大規模災害対応団員や応急手当普及団員などの得意分野を生かせる機能別消防団員制度の導入に向けて検討を進めていく。

問 消防団の再編の考えはあるか

【町長】 地域防災力の中核として消防団を将来にわたり維持していくとともに、消防団員が活動しやすい体制づくりと組織の効率的な運営と強化を進めていくため、再編成については団員の確保が困難な部を中心に、消防団との協議を進めてまいりたいと思う。



消防団活動

6次産業化への取り組み

問 6次産業化に対する町の取り組み状況や考えを伺う。

【町長】 付加価値を高める6次産業化の取り組みは、所得向上や雇用機会の確保につながる有効なものと考えている。

町単独事業として「軽米町商品開発等促進事業費補助金」を使用した新商品の開発もされている。

スマート農業の普及

問 スマート農業の普及に対する町の取り組み状況や考えを伺う。

【町長】 スマート農業の先進技術を活用した農業で農作業の省力化、軽労働力化が見込まれ、好条件の大規模

農園においては大幅な農作業の効率化が期待できる。

一方でスマート農機は高額であるため、初期費用に膨大な費用が予想され、通信環境が整備されていない環境下ではスマート農機の導入は難しい現状がある。

町ではスマート農業導入支援事業を創設し、6団体に行っている。岩手県でRTK基地局を県北農業研究所に設置し、令和4年度には基地局活用のための実証圃場として導入団体が、自動操舵農機普及に参画している。県の実証事業については、令和7年度で終了予定であり、基地局が使用出来なくなるため継続利用について要望していく。



たむら
田村 せつ

軽米こども園の預かり保育

問 一時預かり保育の充実

町長 保育事業の充実に取り組む



花のまち軽米こども園

問 一時預かり保育の利用状況

【町長】 令和5年7月から実施している一時預かり保育事業は、開始から令和5年末までの利用実績は5世帯で延べ45日間の利用があった。

本年度は5月31日現在で、3世帯延べ35日間の利用があった。

昨年度は3歳児、今年度は5歳児の利用が最も多い状況となっている。

問 一時預かり保育があった場合のクラスの職員体制はどうなるのか、増員するの

【町長】 現在は通常の職員体制の中で預かり保育を行っており、職員の増員等は行っていないが、今後の利用状況、申し込み状況を見ながら職員体制について検討していきたいと考えている。



花のまち軽米こども園

問 預かった子どもは在園児と一緒に保育室で過ごすというのだが、給食・午後の睡眠などもしているのか。

【町長】 利用する子どもは該当する年齢のクラスの中で、在園児と一緒に過ごすこととしている。



おやつ時間

保護者の希望する保育時間で預かるため、朝から夕方までの時間を利用する子どもは在園児と一緒に昼食、午睡、おやつ時間を過ごすこととなるが、特に問題なく過ごしている。

園長先生の選任

問 各保育園の園長先生は現場の先生が園長先生になる予定はあるか。

【副町長】 保育士を経験した先生が園長になつて指導できる体制ができればと思っている。

今年度は適任者がいなかったため健康福祉課長、再任用職員の人がいる。

保育士の経験がある人にとっている。

休日保育の検討

問 休日保育に対する町の考えを聞きたい。

【町長】 需要の実態を確認しながら検討していく。



たなか ゆうすけ
田中 祐典

移住定住補助制度の充実

問 若者向けの移住定住支援を

町長 各課横断の事業として進める

問 軽米町では結婚を機に移住し、新生活を始めた新婚世帯を対象に各種費用を補助しているが、その他の自治体では、子育てファミリー世帯助成、若者世帯家賃支援補助等といった事業がある。そういった事業が住居、定住を考えている若い家族、移住を考えている人たちが軽米町に住んでいただく選択肢の一つだと思



結婚新生活支援等

う。【町長】 現在町で行っている家賃の補助制度については結婚新生活支援制度があり、町内で夫婦として新生活をスタートしようとする年齢が50歳以下の世帯に対し、新居とするアパートの家賃や引越越し費用、新居の購入費、リフォーム費用などについて最大30万円、29歳以下の夫婦については最大60万円を補助する制度を実施している。こうした課題に対応するための機構改革を4月に実施したところであり、各課横断のプロジェクト事業として進めることとして、国や県の行う支援策、近隣市町村を参考としながら、本町に有効な施策の検討を進めることとしている。

子ども会への支援

問 子ども会、育成会支援について町長に伺う。

【町長】 子ども会育成会は、異年齢の交流を通じて健全な発展に寄与する目的で設置されており、令和6年度で町内に24団体が組織され約200世帯が加入して活動を行っている。

また、各地区の子ども会育成会で構成される町子ども会育成会連絡協議会に補助金を交



リーダー研修会の様子

付するほか、協議会の事務局を教育委員会事務局が行っている。同協議会では、子ども会育成活動に参加する保護者向けに子ども会世話人研修会を開催し、支援を行っているほか、児童のリーダー養成のための子ども会リーダー研修会の開催、各種大会等の開催支援、音更町との相互訪問等研修の実施を支援している。

新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していた時期もあったが、昨年度は4年ぶりに音更町の現地視察研修を行った。町としては、コロナ禍前の活動に戻るよう児童・保護者の皆様の活動を支援していきたいと考えている。

ごみの分別



なかむら まさし
中村 正志

問 生ごみ分別処理の町民の説明は

町長 町民の協力に感謝、可燃ごみ処理



えぞと大自然のロマンの森

問 生ごみを分別しながら、燃えるゴミとして処理していると聞か。

【町長】 生ごみの分別はたい肥化など資源循環型社会の構築や省エネルギーの推進による環境保全、焼却施設の延命化、燃焼効率の向上などを図ることを目的に進め、堆肥化する実証実験を行い、令和2年度で消滅処理事業を終了した。長期間、町民の協力で進めてきたが現在は可燃ごみとして収集している。

問 可燃ごみとしての処理を町民へ説明すべきではないか。

【町長】 広報かるまいお知らせ版などで町民への周知を図り、町民理解に努めていく。

ロマンの森の利用者増

問 えぞと大自然のロマンの森のキャンプ場は休止しているようだが、現状の運営は。

【教育長】 昨年の火事発生後から受け入れを休止していたが、4月から再開し、2カ月間で9組21人が利用している。

問 野球場やテニスコートなどの周辺施設と合わせた施設利用は考えられないか。

【教育長】 周辺施設と合わせた活用の計画はないが、個別、複合的に組み合わせた活用などの検討を進めていく必要があると考える。

問 大会等での観客をロマンの森に集客できないか、利用者増の検討をすべきと思うが、計画があれば何う。

【教育長】 現在、施設利用増加を図るための計画はないが、検討していきたいと考える。

事務処理誤りへの対応

問 職員の事務処理の誤りの受け止め。今後の職員教育の進め方は。

【町長】 町民の皆さまに深くお詫びする。今後、事務処理マニュアルの見直しを行い、効果的な研修を進める。

問 職員の超過勤務が多いと聞か。働き方改革で改善されていないのか。

【町長】 働き方改革として毎週木曜日をノー残業デーとしている。

問 軽米町独自の働き方改革を期待するが現状はどうか。

【町長】 職員適正化計画に対し職員数が少ないため、職員確保、業務量の見直し、配置の適正化を推進している。





ちや たかし
茶屋 隆

人口減少対策

問

各種支援で人口減少対策を

町長

早急に移住定住施策の充実を図る。



人口減少

また、「自助努力には限界感」県内の首長がある。

【町長】 ご指摘のとおり、本町の2050年の総人口が4,007人と推計し、岩手県内の8割に近い26市町村が消滅の可能性があるというもので、20歳から39歳の若年女性が減少すれば、人口減少への歯止めがかからず行政サービスの維持が困難になるといった内容の提言であると認識している。

消滅の可能性を指摘

町では、保育料の無料化、医療費の無償化、給食費の無料化をはじめとした子育て支援策を先駆けて実施し、雇用の場の確保に向けた取り組み、結婚支援、移住定住施策を通じて人口減少対策を念頭に

置いた街づくりを進めてきたところである。人口減少問題は、本町のみなならず、主に都市部を除く全国的な問題で国としての重要課題でもあることから、国・県が行う各種施策と連動しながら、これまで実施してきた施策を総合的に展開するとともに、今後は特に若者の移住定住施策の充実を早急に図ってまいりたいと考えている。

問

民間組織「人口戦略会議」は

からは厳しい現状を嘆く声が上がった。都市との格差解消につながる国の大胆な支援策を求める」と新聞に載っていた。

これから先、町としてどのようなことを最重要点として取り組まれるのか伺う。

早急に取り組む必要があると思うがいかがか。



少子高齢化

会計年度任用職員

問 待遇改善で安定雇用を

町長 正規職員採用は競争試験



えさしか しずこ
江刺家 静子

問 会計年度任用職員の待遇改善について。4月1日現在の会計年度任用職員の男女別人数とフルタイム・パートタイムの人数。正規職員採用、安定雇用で町づくりの将来につながると思う

【町長】 4月1日時点での会計年度任用職員は、男性51人、女性99人の合計150人を任用しており、すべてパートタイム職員である。

会計年度任用職員から正規職員への転換については、総務省が策定したマニュアルにて地方自治体の正規職員については、人事の公正の確保等の観点から、競争試験による採用が原則とされている。このため、正規職員として任用する場合

には競争試験などにより、能力実証を改めて行う必要がある。現在、会計年度任用職員から正規職員に転換する制度は設けていない。

しかし、行政事務経験を有するため正規職員として即戦力として期待されることから、職員採用試験へ応募していただきたいと考えている。

イベント時の町民バス運行

問 町民バスのイベント運行について。週2回の路線でも祭典に参加できるように宇漢米館を拠点に運行できないか。

【町長】 町民バスは、町内の各地区から町中心部、医療機関等までを結ぶ路線など10路線を3台で運行しております。医療機関の通院

のために運行してきた患者輸送車の運行形態を基本にしており、全10路線のうち7路線については平日週2回の運行とされていることから、土日、祝日のイベント時に臨時運行するためには、7路線を1度に運行するための体制確保や委託先の運転手確保、運行路線の再編に課題がある事から地域の実情に合った公共交通体系となるよう調査研究を進めていく。



町民バス

介護施設の利用状況

問 介護施設の利用について。当町の入所待機者数、うち緊急度の高い人数。人材不足で空床となっている施設はあるか。安心して施設や在宅介護できる介護計画にするべきだと考える

【町長】 4月1日現在の町の在宅待機者数は13名、うち9名の方の早期入所が必要とされる。また、町で人材不足で空床となっている施設はございません。しかし各施設において人材の確保には苦慮されている。第9期介護保険事業計画に沿い「高齢者がいつまでも生き生きと幸せに暮らせる安心な地域の実現」を目指し、介護保険事業を実施してまいりたいと考えている。



《 6 月定例会 》

採決結果を紹介

番号等	案件内容	本会議の採決結果
議案①	軽米町税条例の一部改正 〔町民税に係る定額減税の適用の他、法令改正に伴い所要の改正をするもの〕	可決 (全員賛成)
議案②	特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正 〔町長及び副町長の令和 6 年 7 月 1 日から令和 6 年 8 月 31 日までの間に支給されるべき給与をそれぞれ減額するため改正をするもの〕	
議案③	令和 6 年度軽米町一般会計補正予算（第 1 号） 〔1 億 88 万円を増額し、総額 68 億 8 万円〕	
議案④	財産の取得に関し議決を求めることについて 〔道路維持作業等の事業に供するため、車両を買入れしようとするもの〕	
議案⑤	財産の取得に関し議決を求めることについて 〔軽米町立軽米小中学校の生徒の通学のため、スクールバスを買入れするもの〕	
	総務教育民生常任委員会の閉会中の継続審査 〔マイナ保険証への原則一本化方針を撤回し、現行の健康保険証の発行存続を求める請願書〕	
	人口減少・少子化対策調査特別委員会の閉会中の継続調査	
	議会改革調査特別委員会の閉会中の継続調査	
	委員会の閉会中の所管事務調査	

まちの名所めぐり vol. ④ 徳楽寺の薬師如来坐像

徳楽寺に安置されている薬師如来坐像。医薬、目の病気など健康に関する仏様で、徳楽寺の周りは薬草畑だったと石碑に刻まれています。現在は県指定有形文化財となっており、本尊である薬師如来坐像の他にも日光菩薩、十二神将が現存しています。京都系の

日本人らしい顔立ちで、作られたのは平安時代中期なのではないかと言われています。残念ながら薬師如来の手印や薬壺等、薬師三尊の 1 体である日光菩薩は 2 度の火事により焼失してしまいました。毎年 5 月 8 日に一般公開しています。



写真中央が薬師如来坐像

今回の定例会では薬師如来坐像などを収蔵している収蔵庫の防火設備の修繕にかかる補正予算（補助金）を可決しました。

かるまい町に住んでみて

町民インタビュー Vol. ③⑤

たまだて あさみ
玉館 明紗美 さん

青森県出身 (小玉川)
夫・長男・次男の4人家族



長男・朝陽くん

次男・陽葵くん

ひとのあたたかさ

☞ 軽米町に来る前の印象は？

軽米に来る前の印象は何もなさそうなイメージでした。スーパーなどもすべて遠い。

☞ 軽米町に来た後の印象は？

実際に住んでみて、ホッと安心する場所になりました。

近所の方々がとても優しく、声をかけてくださったり、一緒にお豆腐を作ったりしています。

とてもありがたいです。

他市町村との違い

☞ 軽米町の良いところ

子どもの医療費が全額負担なところはとても助かっています。

☞ 他市町村の方が良いところ

公園など子どもたちにとって安心して好きな時に楽しめるようなところがある所だと思います。

子どもたちが遊べる公園

☞ 今後の軽米町に必要なと思うことは？

少子化といわれている時代で、軽米町内の子どもたちも年々少なくなってきたと思います。

ゲームなどが普及し、近くに公園などが無いため、お家で過ごす子どもたちが増えているなあと感じます。

今いる子どもたちにとっても、これから生まれてくる子どもたちのためにも安心して好きな時に遊べる公園や、室内遊具などができれば、もっと活気ある子どもたちの姿が見れるのではないかと思います。

募集しています

このコーナーの出演者を募集しています。主に町外から軽米町に来られた方で、町への提言、思いなどをお寄せください。自薦・他薦は問いません。議会事務局又はお近くの町議会議員までお問い合わせください。

かるまい
議会だより

発行日 令和6年7月24日発行 (No. 238)
発行者 軽米町議会 議長 松浦 満雄
編集 議会報編集常任委員会
〒028-6302 岩手県九戸郡軽米町大字軽米 10-85
TEL 0195(46)2111 / FAX 0195(46)2335
URL <https://www.town.karumai.iwate.jp/>

せつ 誠典 康志 隆
村山 中斐 茶屋
田上 甲中 茶
委員長
委員
副委員長
議会報編集常任委員会



軽米町議会だより
はこちらから